



N25-11

サーマバンド THERMA BAND-hamon band limited edition

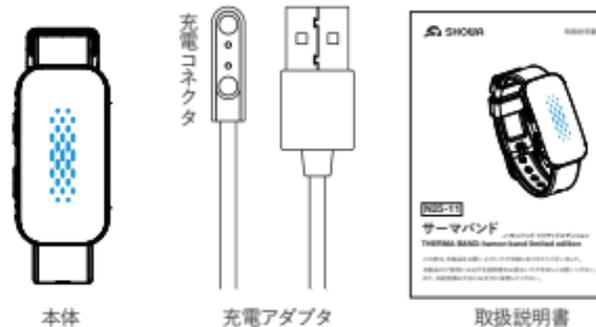
この度は、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございました。
本製品のご使用には必ず本説明書をお読みいただき正しくお使いください。
また、本説明書は大切にお手元に保管してください。

製品の概要

サーマバンド-ハモンバンド リミテッドエディションはミツブジ株式会社のアルゴリズムを応用し、本体裏側センサー部で測定した脈波をもとに、暑熱環境下における作業、運動時の暑熱リスクを算出します。電源ON時から演算を開始し、中程度の暑熱リスクを黄色LEDとバイブレーションで注意喚起します。さらに、リスクが高くなると、赤色LEDとバイブレーションと音で警告を発します。本製品は、このLEDの点滅やバイブレーション、音により、使用者へ休息や水分補給を促すことを目的としています。

- 本製品は脈波から深部体温の上昇変化を推定する機器であり、体温を測定する機器ではありません。
- 本製品は医療機器ではありません。

梱包内容



本体

充電アダプタ

取扱説明書

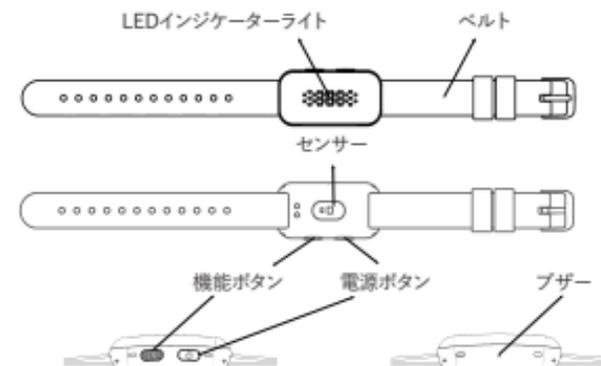
使用方法

- ① 装着方法
図のように手首に装着してください。



正確に測定するためには、センサー部が肌に密着するように装着してください。

各部名称



② 電源をONにするには
電源OFFの状態、側面の「電源ボタン」を3秒以上押し、電源ONになります。起動時にモーターが1回振動し、青色のLEDインジケータライトが点滅します。

③ 電源をOFFにするには
電源ONの状態、側面の「電源ボタン」を3秒以上押し、電源OFFになります。電源を切るにモーターが1回振動します。

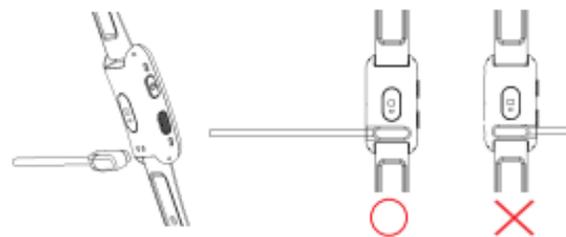
④ LED表示について

	起動時 測定中	リスク: 中 注意	リスク: 高 警告
LED表示			
バイブレーション	なし	あり	あり
音	なし	なし	あり

⑤ 注意と警告の消し方

「注意」の時、「機能ボタン」を短押しすると、「注意」を解除することができます。
「警告」は、「機能ボタン」を長押しすると、リスタートして解除できます。

充電方法



同梱されている専用の充電アダプタをご使用ください。DC+/- の銅端子が本体の充電ピンに正しく接触するようにしてください。DC+/- の銅端子が逆に接続されると、充電ピンに正常に接触できず、充電ができなくなります。

充電中はLEDが白色に点滅します。
充電完了するとLEDは白く常時点灯します。

※電池残量について

低残量通知		一回バイブレーションした後で、自動的に電源OFFになります。
-------	--	--------------------------------

警告

- ⊘ 複数台を充電する場合は、充電アダプタ同士を近づけないでください。充電コネクタが互いに接触すると発熱、発火、破損の原因となります。

お手入れの方法

- 脈波を正確に測定するために、定期的にセンサー部やベルト部を布で拭き取ってください。
- 特に運動後や汗をかいた後はきれいに拭き取ってください。防水機能がございますので軽く水を濡らせた柔らかい布で拭き取っていただくこともできます。
- ペンジン・アルコール類は、ご使用しないでください。

困ったときは

- 「電源を入れても測定中(青色点滅)にならない」「機能ボタンしても注意表示が消えない」など正常に動作しない場合はリセット操作を行ってください。
- リセットするには「電源ボタン」長押し(3秒)を2回繰り返し、電源のOFF/ONをします。リセットを行うと熱中リスク演算が初期化され、測定時間もクリアされます。
- リセット操作を行っても正常に動作しない場合はカスタマーセンターにお問合せください。

本製品の廃棄について

本製品はリチウムイオン電池を使用しています。廃棄の際は、お住まいの地域の廃棄物、リサイクルに関するルールに従ってください。

使用上の注意

- 本製品は暑熱リスクからの安全を保障するものではありません。本製品の表示に関わらず、具合が悪いときは適切に休息をとることを強くお勧めいたします。
- 本製品は体調の良し悪し、疾患の有無を担保するものではありません。
- センサー部の汚れや、装着方法により脈波の計測精度が落ちると演算の精度が落ちますので、正しく装着すること、定期的なお手入れを心がけてください。
- 使用中に本体が発熱した場合は使用を中止し、カスタマーセンターにお問い合わせください。
- この製品は、素材の特性上、水分や汗、日光、摩擦などにより、色落ち、変色することがあります。
- 故障の原因になりますので、引っ張る・落とすなどの強い衝撃を与えないでください。
- ご使用の際は、周囲のものを引っ掛けたり、傷つけたりする恐れがありますので、十分ご注意ください。
- 脈波の計測目的以外のご使用は故障の原因となりますのでお控えください。
- 本品に搭載しているアルゴリズムは12歳以上のご利用を推奨しております。

仕様

■品名 :
THERMA BAND-hamon band limited edition
サーマバンド-ハモンバンドリミテッドエディション

■品番 : N25-11
■本体寸法 : 48×25.5×15.13mm
■本体素材 : PC素材
■本体重量 : 約25g
■バンド寸法 : 腕廻りサイズ 130-220mm
■ハンド素材 : シリコン
■バンドカラー : ブラック
■防水・防塵性能 : IP67
■連続稼働時間 : 約20時間
■動作環境 : -10~50°C
■電池 : 3.7V 120mAh
■充電端子 : 2PIN専用品
■充電時間 : 1.5H-2H
■製造国 : 中国

状態の確認方法

測定状態 (青色)

リストバンドが正しく装着されている場合、電源を入れると自動的に脈波測定モードに入り、測定時間は4分間で、最初の脈波測定中、スクリーンの青色ライトはゆっくり点滅します。その後の測定では、スクリーンは消灯状態で測定が行われます。測定中に「機能ボタン」を短押しすると、青色ライトが点灯します。

腕から外れている状態

電源ONの状態、手首に正しく装着されていない場合、リストバンドは自動的に腕から外れている状態と判断します。この状態では、リストバンドは測定やリスク警告を行いません。「機能ボタン」を一回押すと、スクリーンに青色ライトが点滅して、リストバンドが正常に待機状態であることを示します。



無リスク (青色)

最初にスクリーンが青色に3回点滅すると、無リスクであることを示します。



中リスク (黄色)

スクリーンに黄色の点滅と振動が繰り返す発生すると、リスクなし (青色) から中リスク (黄色) へと変わることを示します。「機能ボタン」を短押しして黄色の「注意」を解除することができます。



高リスク (赤色)

スクリーンに赤色の点滅、振動、音が繰り返す発生すると、中リスク (黄色) から高リスク (赤色) へと変わることを示します。「機能ボタン」を長押しすると、リスタートしてこの状態を解除できます。

販売元

株式会社 昭和商会
〒466-0034
愛知県名古屋市中区明和町2-27
TEL:052-851-3153
営業時間 平日9:00~17:30 (年末年始を除く)

問い合わせ先

<hamon bandカスタマーサポート>
hamon.band@mitsufuji.co.jp
カスタマーサポート営業時間
10:00~17:00 月~金(土日・祝日を除く)
<販売元>
ミツフジ株式会社
<https://www.mitsufuji.co.jp/>

■本書の内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止します。

■本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。

■本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましても、責任を負いかねますのでご了承ください。

■本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。

安全上のご注意

⚠️ 危険

⊘ 本製品はリチウムイオン充電式電池を内蔵しています。火中投入、加熱、高温での充電、使用、放置をしないでください。過度な力を加えないでください。火災、やけど、けが、感電、内蔵電池の発熱、発火、破裂、液漏れの原因になります。



⊘ 分解・改造しないでください。火災、やけど、けが、感電の原因になります。

⚠️ 警告

⊘ 内部に金属物を入れたりしないでください。火災、感電の原因になります。

⊘ 本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止してください。そのまま使用し続けると火災、感電の原因になります。

⊘ 落下や衝撃などによる変形などの異常が見られた場合は、絶対に使用しないでください。内蔵電池の発熱、発火、破裂、漏液の原因になります。

⚠️ 注意

⊘ 定期的に充電してください。本製品を長期間使用しない場合でも、6か月に一度を目安に充電してください。内蔵電池の膨張や劣化の原因になります。

⊘ ベルトを締め付けすぎず、正しく装着してください。炎症やかぶれなどの原因になることがあります。

⊘ 肌に異常を感じたら使用を中止してください。そのまま使用すると、炎症やかぶれなどの原因になることがあります。

熱中症予防のために

暑さを避ける

室内では・・・

- 扇風機やエアコンで温度を調節
- 遮光カーテン、すだれ、打ち水を利用
- 室温をこまめに確認
- WBGT値※も参考に

屋外では・・・

- 日傘や帽子の着用
- 日陰の利用、こまめな休憩
- 天気のよい日は、日中の外出をできるだけ控える

からだの蓄熱を避けるために

- 通気性のよい、吸湿性・速乾性のある衣服を着用する
- 保冷剤、氷、冷たいタオルなどで、からだを冷やす
※WBGT値:気温、湿度、放射(放射)熱から算出される暑さの指数。運動や作業の度合いに応じた基準値が定められています。環境省のホームページ(熱中症予防情報サイト)に、観測値と予想値が掲載されています。

こまめに水分を補給する

室内でも、屋外でも、のどの渇きを感じていなくても、こまめに水分・塩分、スポーツドリンクなどを補給する

「熱中症予防のために」(厚生労働省)
(<https://www.mhlw.go.jp/content/001118195.pdf>)を加工して作成

熱中症が疑われる人を見かけたら

涼しい場所へ

- エアコンが効いている室内や風通しのよい日陰など、涼しい場所へ避難させる

からだを冷やす

- 衣服をゆるめ、からだを冷やす(特に、首の周り、脇の下、足の付け根など)

水分補給

- 水分・塩分、スポーツドリンクなどを補給する

自力で水が飲めない、意識がない場合は、
すぐに救急車を呼びましょう!

熱中症の症状

- めまい、立ちくらみ、手足のしびれ、筋肉のこむら返り、気分が悪い
- 頭痛、吐き気、嘔吐、倦怠感、虚脱感、いつもと様子が違う

重症になると・・・

- 返事がおかしい、意識消失、けいれん、からだが熱い

「熱中症予防のために」(厚生労働省)
(<https://www.mhlw.go.jp/content/001118195.pdf>)を加工して作成